

長野地域こどもカフェプラットフォーム行動規範

こどものセーフガーディングのための行動規範

こどもたちにとっての安心安全な居場所づくりのため、長野地域こどもカフェプラットフォームに参加する団体の活動には、以下の行動規範を必ず守っていただきます。関係する皆さん全員の同意が必要です。

<私は以下の行為を行いません>

- こどもをたたく・蹴る・つねるなど、暴力によって身体的に傷つけたりする。
- こどもと性的・肉体的関係をもつ。
- こどもを利用する・もしくは傷つけるととられかねない関係性をつくる。
- こどもに対して不適切な言葉を使ったり、侮辱的・攻撃的な提案や示唆をしたりする。
- こどもが虐待にあいやすい状況をつくる。
- 不適切な、あるいは性的なことを連想させる挑発的な身振りや態度を取る。
- 着替えなど、こどもが自分でできることを必要以上に手伝う。
- 食事を強要する（※ アレルギーなどに配慮し、こどもが食べられるものを提供する）。
- 違法・危険、または乱暴なこどもの振る舞いを大目に見たり、加担したりする。
- はずかしめる・自尊心を傷つける・軽視する・見下すなど、あるゆる方法でこどもを心理的に傷つける。
- 特定のこどもを差別したり、他のこどもと異なる扱いをしたり、えこひいきをして集団から排除する。
- 活動に関わるこどもと活動外で個人的に連絡を取る、もしくは取ろうとする。
- 活動に参加しているこどもと同じ部屋で寝る（※ ただし、例外的状況かつ事前に上長の許可を得ている場合を除く）。
- こどもの写真や動画を本人や保護者の許可なく無断で撮影する。
- ポルノグラフィや過激な暴力を含む不適切な画像・動画・ウェブサイトにてこどもを誘導し、その危険にさらす。
- 上記行動規範違反との疑念をもたれかねないような状況に自分自身をおく。

<こどもと接する際に以下の点に留意します>

- 年齢・性別・心身の健康状態や他の状況などに関わらず、全てのこどもに平等に接する。
- どのような状況がこどもにとって危険なのかを察知し、未然に対処する。
- こどもの生命身体に対する危険を最小限にとどめられるよう、計画段階で事業内容や実施場所を熟考し、必要な環境を整える。
- こどもと二人きりになることはせず、可能な限り他者の目が届く場所でこどもと接する。
- どのような問題提起や懸念も気軽に表明できて話し合えるような、オープンな雰囲気をつくる。
- 不適切な行為または虐待となりうる言動が見過ごされないように、各々が責任感をもつ。
- 日頃からこどもと、職員や関係者どう接しているかについて話し、こどもが気になっていることがあれば伝えるように促す。
- こどもと話したことや活動を通じて共有されたことなどは、こどものプライバシーを守るため、基本的には匿名で、活動者間での話し合い以外で第三者に共有しない。
- メディアに画像や動画・文章を利用する場合は、本人の特定につながる情報が掲載されないようにし、本人や保護者に利用方法についての同意を得る。
- こどもをエンパワーする。すなわち、こどもの権利に関する理解や、何が適切で何か不適切か、また問題が起きた時にどうしたら良いかについてこどもたちと話し合う。